

ナシ特報 ⑤

令和7年5月16日

J A中野市園芸課

J A中野市ナシ部会

お疲れ様です。ナシ類の生育は平年に比べて2～3日程遅れている状況となっています。4月での凍霜害の影響は少ない模様です。中野市管内の結実（生産量）については、現在調査中です。高品質生産に向け、果実の素質を見て着果管理を進めて下さい。

和 梨

有袋・無袋共通

第6回 散布薬剤（前回から15日後）

散布時期	目安：6/5 ～ 10 頃		散布量	ℓ
散布薬剤	水	1 0 0 ℓ 当たり		
	展着剤（ハイテンパワー）	1 0 ml		
	アントラコール顆粒水和剤	2 0 0 g	（45 日前、4 回）	
	オリオン水和剤 40	1 0 0 g	（3 日前、2 回）	
対象病虫害	黒斑病、黒星病、赤星病 シンクイムシ類、アブラムシ類、ケムシ類、ハマキムシ類、カイガラムシ類			
散布量	10a 当たり：400 ℓ			
注意事項	① カイガラムシ類対策 ：アプロードフロアブル 1,000 倍（30 日前、2 回）を加用する。			

着果管理について

① 時期

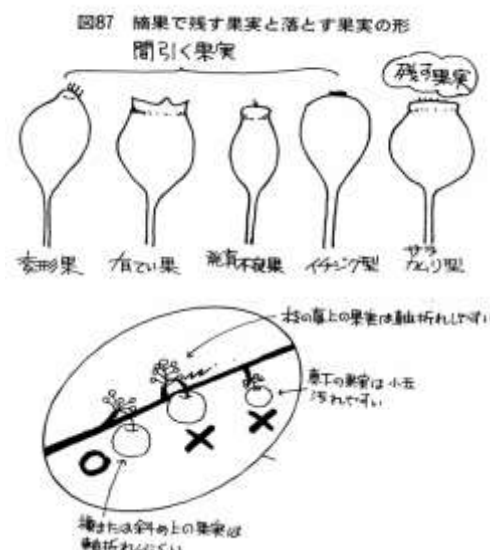
- 満開後 45 日まで（6 月 10～15 日頃まで）
- 側枝（結果枝）1m 当り 5～6 個（20cm に 1 果を目安）
- 側枝に厚みがある場合（葉数が多い枝）は 6～7 個

② 方法

- 軸を回し果形を見る。（条溝果・変形果・サビ果・小玉果の確認）
- 軸の長さ・太さを見る。（短いと軸折れや袋掛けが困難）
- 有てい果はあまり気にしないが、なるべく落とす。

③ 注意点

- 真上向きはダメ（軸折れ、日焼け、枝ずれ、収穫前落果）
⇒ 横向きまたは斜め横向きがベスト
- 1 年枝は着果させない ⇒ 条溝果や食味不良になりやすい
- 主枝（亜主枝）の最先端は着果させない ⇒ 特に永久樹
- 有袋は袋掛けの際に確定摘果（樹上選果）を行う。
- 無袋は 7 月上旬に修正摘果を行い、7 月下旬に確定摘果（樹上選果）を実施する。その後も引き続き不良果実を落とす。無着果果そうの果実は出来るだけ落とす⇒肥大不良となる



【西洋梨の定期防除】については次面に記載

次回特報配布日

6月3日（予定）

【西 洋 梨】有袋

第 5 回 散布薬剤（前回から 15 日後）

散布時期	目安：6/5 ～ 10 頃	散布日	月	日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（ハイテンパワー） 10mℓ キノンドー顆粒水和剤 100g （3 日前、9 回） オリオン水和剤 40 100g （3 日前、2 回）	散布量		ℓ
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、アブラムシ類、ハマキムシ類 カイガラムシ類、ケムシ類			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	①カイガラムシ類（幼虫）対策 アプロードフロアブルの 1,000 倍（30 日前、2 回）を加用する。 ②カメムシ類対策 オリオン水和剤に代えて、アルバリン顆粒水溶剤の 2,000 倍（前日、3 回）を使用する。			

【西 洋 梨】無袋

第 5 回 散布薬剤（前回から 10 日後）

散布時期	目安：6/1 ～ 5 頃	散布日	月	日
散布薬剤	水 100ℓ 当たり 展着剤（ハイテンパワー） 10mℓ キノンドー顆粒水和剤 100g （3 日前、9 回） オリオン水和剤 40 100g （3 日前、2 回）	散布量		ℓ
対象病害虫	輪紋病、シンクイムシ類、アブラムシ類、ハマキムシ類 カイガラムシ類、ケムシ類			
散布量	10a 当たり：500ℓ			
注意事項	①カイガラムシ類（幼虫）対策 アプロードフロアブルの 1,000 倍（30 日前、2 回）を加用する。 ②カメムシ類対策 オリオン水和剤に代えて、アルバリン顆粒水溶剤の 2,000 倍（前日、3 回）を使用する。			